



発行 成沢学区
コミュニティ
推進会
「ふれあい」
責任者 西 英信
発行者 広 報部

体育館に響く元気な歓声！ 子ども会球技大会

7月8日(土)、成沢小体育館で子ども会育成連合会主催のドッジボール大会が開催されました。コロナ終息を受け、成子連などのスタッフ支援のもと、1か月余りの合同練習や練習試合の成果を発揮して、暑さに負けず熱戦が繰り広げられました。

参加した子ども会は連合チームが主体で3〜6年生で編成、男女とも3チームが参加し、各試合では好プレーのたびに大きな歓声が上がりました。雨模様の中、白熱した2回戦総当たりのリーグ戦の結果、男子は「杉の子」が、女子は「あおば」チームがそれぞれ優勝しました。



笑顔あふれるグラウンド・ゴルフ大会

7月3日(月)梅雨晴れの市民運動公園野球場で成沢地区体育振興会主催のグラウンド・ゴルフ大会が開かれました。

役員が設定したコースに48名が参加、男女混成チーム10組に分かれ進行。ゲームは熱中症対策もあり3ラウンドに短縮して行われ、和気あいあいの雰囲気の中でチームワーク良く熱いプレーが繰り広げられました。

優勝は、男性が大内富夫さん、女性が保志由美子さん。賞品も



男女各々5位までの外、中間賞、BB賞、ホールインワン賞に努力賞など盛りだくさん。初心者からベテランまで醍醐味を満喫しました。

地域の話



成沢小150周年記念運動会



5月21日(日)、成沢小学校の創立150周年記念運動会が同小グラウンドで行われました。

順延されたこの日は快晴に恵まれ、応援合戦から始まり、児童の元気あふれる走りやパフォーマン

スなどが繰り広げられました。また、保護者や地域の人に参加できる特別種目も設けられ、「玉入れ」では往年の技と知恵で児童と



競い合い、引き分けでした。伝統の「成沢ソーラン」、子ども会地区対抗や最終種目の集団対抗のリレーには場内から大きな声援が送られ、盛況裡に終了しました。



「横断歩道での歩行者優先」を実践する「エリア38」を周知する車用のプレート配布中です。希望者は交差センターまで。

成沢を花と緑で飾ろう！

地域の花壇を整備 各支部・交流センター

「自然を大切に美しくしてきれいな町づくり」をスローガンに、6月18日(日)、青葉台入口、中南地区、市営アパート前、成沢交流センターの花壇に花の植え付け作業が行われました。(西一地区は定例日の6月10日(土)に実施)



花壇を美しくするためには事前準備が大切で、草取り、土を柔らかくする作業、肥料まき、さらに、花壇周囲の整備などが必要です。当日は晴天の中、全員汗だくになりながら、マリーゴールド、初雪草、ブルーサルビア、ジュニア、ペチュニアなどの花苗を植えました。

その後も、水やり、除草などの手入れを続ける関係者のおかげで皆さんの目を楽しませてくれています。

◇春の山野草・盆栽展

5月13〜14日に成沢交流センターで成沢山野草会と盆栽研究会(日本盆栽協会日立支部)の合同展示会が開かれました。

両会の会員がそれぞれの個性を發揮した入魂の作品を出展。入会2年の新人やベテランが育成中の盆栽や格調高い完成形まで幅広く日頃の丹精の成果を見せてくれました。

来訪した40人以上の愛好者は、自宅の庭でも楽しめる山野草や盆栽の魅力



力を改めて知ったようです。屋外では臨時の講習会や販売も開かれ賑わっていました。

鮎川をきれいに！清掃活動

6月18日(日)、夏の鮎川一斉清掃が行われました。成沢、諏訪、油繩子の3地区の「鮎川をきれいにする会」のメンバーや有志が、上流から河口まで8カ所を分担、梅雨晴れの中で草刈りや空缶・ビンの回収を行いました。

成沢地区は鮎川橋下と大学橋下を担当、約20名が参加しました。伸縮型の鎌や草刈機を使い、安全に効率よく作業し、無事に終了しました。



「ふれあい夏祭り」みんなで参加しよう！

- ★日時：7月29日(土) 午後4時～8時(雨天中止)
 - ★場所：成沢小学校グラウンド
《山側団地～会場間、無料シャトルバス運行》
 - ★内容：
 - ・子どもみこし、盆踊り、模擬店
 - ・バンド演奏(ヒマナスターズ、外)
 - ・大抽選会、バルーンアート、金魚
- 成沢学区コミュニティ推進会
夏祭り実行委員会



◆7月～9月の行事

- 7月22日(土) 鮎川探勝会
- 7月29日(土) ふれあい夏祭り
- 9月16日(土) 地域防災訓練

◆編集後記

▼ようやく新型コロナウイルスが収束、旅行やイベント、生活も平常さを取り戻してきた。
▼ふれあいの行事も夏祭りや文化祭を始め、以前のよくな交流や賑わいを復活させていきましょう。